

第 24 回 日本リウマチ学会 近畿支部学術集会プログラム

8 : 55- 9 : 00 開会の辞

会長 松原 司

9 : 00-10 : 20 シンポジウム I 「RA 治療における医療経済」

座長：田中 康仁 奈良県立医科大学付属病院 整形外科

酒井 良忠 神戸大学大学院医学研究科 リハビリテーション機能回復学

1) 厚生労働科学研究 NinJa データベースから RA 治療における医療経済の過去 10 年の実態

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 整形外科 金子 敦史

2) RA における薬剤経済評価について

東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 膠原病リウマチ内科 田中 榮一

3) RA 保険診療について

生野リウマチ整形外科クリニック 生野 英祐

4) DAS28 の変化量と生物学的製剤コストについて

松原メイフラワー病院 整形外科 奥田 康介

10 : 25-11 : 25 特別講演 1

座長：佐野 統 兵庫医科大学 内科学講座 リウマチ・膠原病科

膠原病にみられる皮膚病変

地方独立行政法人 加古川市民病院機構 加古川西市民病院 皮膚科 山田 陽三

11 : 30-12 : 30 特別講演 2

座長：三森 経世 京都大学医学部医学研究科 内科学講座 臨床免疫学

DMARDs を駆使した RA の治療戦略

医療法人社団松緑会 松野リウマチ整形外科 松野 博明

12 : 35-13 : 35 ランチョンセミナー

座長：熊ノ郷 淳 大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学

生物学的製剤の有用性から考える薬剤選択

京都府立医科大学付属病院 膠原病・リウマチ・アレルギー科 川人 豊

12 : 35-12 : 55 運営委員会

12 : 55-13 : 15 評議委員会

13 : 15-13 : 35 総会

13 : 45-15 : 05 シンポジウムⅡ「生物学的製剤のテーラーメイド治療」

座長：楨野 茂樹 大阪医科大学附属病院 リウマチ膠原病内科
松原 司 松原メイフラワー病院

1) DNA マイクロアレイを用いたトシリズマブならびにインフリキシマブの
関節リウマチ治療効果予測

大阪リウマチ・膠原病クリニック 西本 憲弘

2) バイオマーカーによる重症化予測と生物学的製剤の選択

京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科 大村 浩一郎

3) RA における生物学的製剤のテーラーメイド治療

松原メイフラワー病院 リウマチ・内科 中村 武

4) マルチバイオマーカーによる RA 疾患活動性評価と関節破壊予測

産業医科大学内科学講座 病理臨床 平田 信太郎

15 : 10-16 : 10 特別講演 3

座長：久保 俊一 京都府立医科大学 整形外科

生物学的製剤時代の外科治療 ～薬物療法との併用～

東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター リウマチ関節外科 桃原 茂樹

16 : 10-16 : 15 閉会の辞

会長 松原 司
